

高知県感染症発生動向調査（月報）

2024年5月

高知県感染症情報センター
高知県衛生環境研究所
TEL:088-821-4961 FAX:088-821-4696

全国情報

第18週(4月29日～)から第22週(～6月2日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における上位6疾患の合計は4週間に換算すると60.17で4月の65.38と比べて横ばいだった。4月に続いて5月も過去10年間で最多だった。

新型コロナウイルス感染症が定点報告（5類）疾患となって1年が経った。全国と高知県の定点報告数を図1に示す。2023年8月をピークとする第9波、2024年2月がピークの第10波の後に、流行は落ち着いてはいるが終息することなく、高齢者の死亡数も蓄積されている。

インフルエンザは9月から2023/24シーズンの流行が始まった。昨年12月に加えて今年の第6週と第12週にピークをつくり、波打ちながら推移していたが、長かった流行はようやく終息した。3つのウイルス株（AH1pdm09、A H3 NT、B/Victoria）が流行した。

1位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で4週換算値は16.82（4月2位15.12）と増加した。2位は感染性胃腸炎で16.59（同1位16.29）と横ばいだった。3位は新型コロナウイルス感染症で12.14（同3位14.83）と減少した。4位は手足口病で6.42（同8位1.56）と増加した。5位はRSウイルス感染症で5.34（同5位5.92）と横ばいだった。6位は咽頭結膜熱で2.86（同6位2.51）と増加した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	18週	19週	20週	21週	22週	計
1	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.69	3.54	4.91	5.03	4.85	21.02
2	感 染 性 胃 腸 炎		2.59	3.64	4.77	4.94	4.80	20.74
3	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症		2.27	2.76	3.28	3.35	3.52	15.18
4	手 足 口 病		0.61	0.90	1.49	2.13	2.89	8.02
5	R S ウ イ ル ス 感 染 症		1.26	1.22	1.38	1.51	1.31	6.68
6	咽 頭 結 膜 熱		0.51	0.68	0.71	0.83	0.84	3.57

県内情報

1. 全国との対比（定点当たり報告数）

上位6疾患の県内における報告数の合計は4週換算値が57.71で4月の46.48と比べて増加し、全国と同等であった（表2）。高知県における4月の上位6疾患は次のとおりである。

1位は手足口病で14.66（同6位2.68）と増加し全国よりも多かった。2位は新型コロナウイルス感染症で12.30（同2位10.86）と増加し全国と同等だった。3位は感染性胃腸炎で11.58（同4位8.88）と増加したが全国よりも少なかった。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で10.59（同1位11.64）と横ばいで全国よりも少なかった。5位はRSウイルス感染症で4.38（同5位2.76）と増加したが全国よりも少なかった。6位はヘルパンギーナで4.19（同11位0.36）と増加し全国よりも多かった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	18週	19週	20週	21週	22週	計
1	手 足 口 病		1.12	1.40	4.32	5.28	6.20	18.32
2	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症		2.07	2.34	3.20	4.52	3.25	15.38
3	感 染 性 胃 腸 炎		1.84	2.36	3.60	3.48	3.20	14.48
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.08	2.24	3.44	3.04	3.44	13.24
5	R S ウ イ ル ス 感 染 症		0.76	0.88	1.08	1.56	1.20	5.48
6	ヘルパンギーナ		0.24	0.32	1.04	1.36	2.28	5.24

図1 新型コロナウイルス感染症報告数
定点当たり報告数 -全国と高知県-

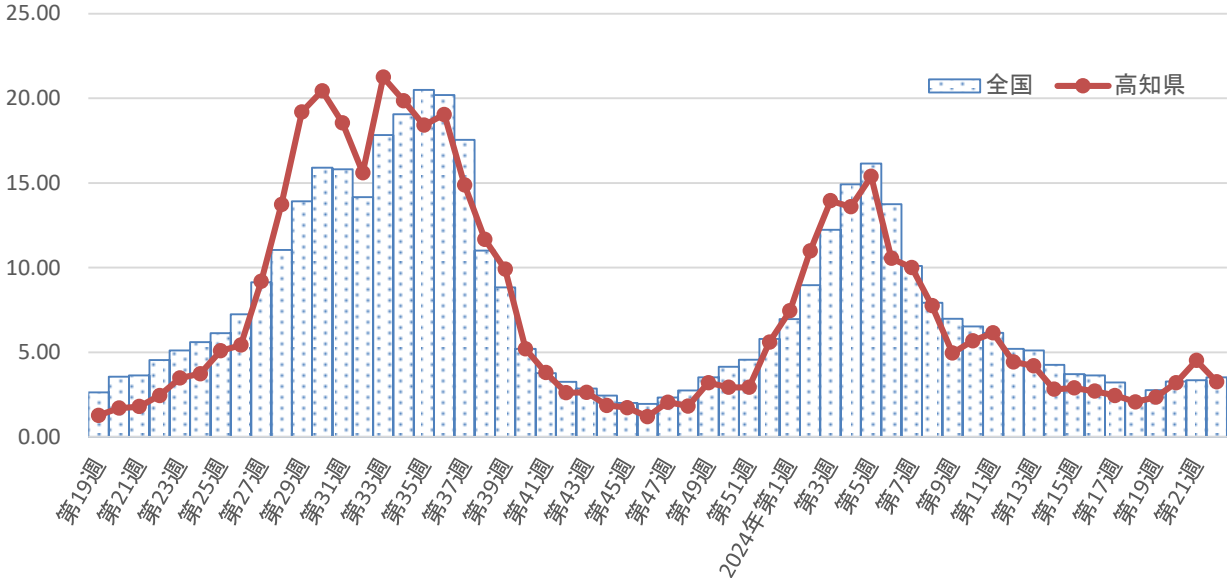


表3 高知県で検出された新型コロナウイルスの変異株

年 月	オミクロン株																												BA. 5 系統 群								
	BA. 2系統群																																				
	BA. 2系統						XBB系統																			XBC 系統	XDQ 系統	CX系統									
BA. 2	KP. 3	BN. 1	FK. 1	JN. 1	計	EG. 1	EG. 5	EU. 1	FE. 1	FL. 1	FL. 10	FL. 3	FL. 4	FY. 2	FY. 3	FY. 5	FY. 6	GE. 1	GJ. 1	GK. 1	HF. 1	HH. 1	HK. 3	HV. 1	XBB. 1	XBB. 2	計	HW. 1	XDQ. 1	CK. 1							
2023 5	1					1	2																			2											
6	0					1	1					1					3																				
7	0					1					1					4													1	7		1					
8	6					6	1	11	2					1					1	1					1	3	1	9					32				
9	5					5	1	12	2	1	1					1					1					2	1	1					2	25	3		
10	1	1					5					1					1													2	9						
11	6	6					1	1	2																												
12	12	1					13	1																													
2024 1	25	2					27	2					5													2	9										
2	37	37					2					1													1	4											
3	11	1					12	1																			1										
4	2	2					0																					6									
5	1	1					0																					2									

2. 全体の傾向
麻しん、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 70名 (4月 425名)。2022/23シーズンは3年ぶりの流行だったが小規模な流行だった。終息しないまま2023年9月に流行が再開した。その後だらだらと流行が続き3つのウイルス株 (AH3 NT、AH1 pdm09、B/Victoria) が相次いで流行し、2023年9月～2024年5月の間に23,022名が定点報告され、過去10年間で最大の流行となった。ようやく終息に向かっている。幡多以外から報告があり、中央西、安芸＝中央東、高知市、須崎から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

2) 新型コロナウイルス感染症

報告数 677名 (4月 478名)。図1に2023年19週 (5月) 以降の県下定点報告数を示すが、全国の定点報告数と概ね一致している。

県下全域から報告があり、高知市、中央東、中央西、安芸、須崎、幡多の順に多く報告された。

高知県におけるウイルス株の解析結果を表3に示す。すべてオミクロン株で、その系統群、系統、亜系統が詳細に検討されている。10月以降はすべてBA. 2系統群に分類されるウイルスである。1月以降の検出件数は、BA. 2系統

の亜系統BA. 2がそれぞれ25件、37件、11件、2件と最多である。5月はKP. 3が1件検出されている。米国、日本首都圏で流行したJN. 1は、12月～3月に計4件が検出されたが、増加傾向は顕著でない。XDQ系統の亜系統XDQ. 1が4月に6件、5月に2件検出されている。

3) 咽頭結膜熱

報告数 36名（4月 28名）。2023年の年間報告数は合計980名で、過去10年で最多であった。2023年10月～2024年3月は、同時期として過去10年間で最多の報告数が続いたが、5月は標準的な数に落ち着いている。高知市、須崎、幡多から表記の順に多く報告された。アデノウイルス2型が1件検出されている。

4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 331名（4月 291名）。2023年10月以降は、多い報告数が続いている。県下全域から報告があり、須崎、幡多で特に多かった。細菌は3月に*Streptococcus pyogenes* T1が1件、4月に同TB3264が1件、同Untypableが2月と3月に各1件検出されている。全国的に劇症型A群溶血性レンサ球菌感染症も多発しており、第20週までに全国から計891名（高知県から3名）が報告されている。

5) 感染性胃腸炎

報告数 362名（4月 222名）。新型コロナウイルス感染症流行が始まった2020年以降は少ない数字で推移している。県下全域から報告があり、中央東、高知市、安芸がとくに多かった。Norovirus GII NTが2件検出された。

6) 水痘

報告数 24名（4月 18名）。ワクチン定期化の効果で少ない数で推移している。須崎以外の全域から報告があり、中央西、安芸、中央東、幡多、高知市の順に多かった。

7) 手足口病

報告数 458名（4月 67名）。2023年の流行は7月に始まりだらだらと続いたが中規模以下の流行だった。本年は4月に季節性の流行が始まった。県下全域から報告があり、幡多、高知市、中央東がとくに多かった。Coxsackievirus A6が4月に6件、5月は2件検出されており、流行株である。

8) 伝染性紅斑

報告数 3名（4月 2名）。2020年9月以降は一桁の報告数が続いている。高知市で2名、須崎で1名が報告された。Human parvovirus B19は、県下で4年3か月ぶりに、4月に2件検出された。5月は手足口病と臨床診断された2歳女児から1件検出されている。

9) 突発性発疹

報告数 39名（4月 18名）。想定内の推移である。

10) ヘルパンギーナ

報告数 131名（4月 9名）。2022年は8月から流行が始まり、過去10年間で最小の流行だった。一方、2023年は3月からの流行で、例年よりも早く始まって長く流行が続き、過去10年で最大の流行となった。2024年は5月から流行が始まった。県下全域から報告があり、幡多が突出して多かった。

2023年の流行ではCoxsackievirus A10と同A2が2件、同A6が1件検出され、複数の型のウイルスが流行した。本年になってウイルスは検出されていない。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 5名（4月 0名）。2020年5月以降は一桁の少ない数字で推移している。高知市から4名、幡多から1名が報告された。

12) RSウイルス感染症

報告数 137名（4月 69名）。2021年夏は空前絶後の大流行だった。2022年は7月に流行が始まり10月がピークとなった。2023年も8月がピークだった。2024年は4月に流行が始まった。安芸以外から報告され、とくに多かったのは高知市、須崎、中央西、中央東である。ウイルスは検出されていない。

13) 流行性角結膜炎

報告数 0名（4月 0名）。2019年以降は一桁の報告数で推移している。

14) 細菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 1名（4月 1名）。中央東から乳児例が1名報告された。2017年以降は年間一桁の報告数で推移しているが、2024年はすでに6人が報告された。

15) 無菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 0名（4月 0名）。従来は年間20－30名台の報告数で推移していたが、2017年以降は一桁/年で推移している。

16) マイコプラズマ肺炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 10名（4月 3名）。高知市、中央東、幡多から報告された。中央西～高幡地域で細菌抗原検査もしくはペア血清を用いた特異的抗体上昇で確定診断されたマイコプラズマ肺炎が多数経験され、保育施設での流行も報告されている。定点施設以外であるので報告数には反映されていないが、確かな流行が探知されている。県下での数年ぶりの流行が危惧される。流行している細菌がマクロライド感性か耐性かについて未だ情報がない。

基幹定点の月報疾患

17) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 32名（4月 21名）。想定内の推移である。高知市、中央東、安芸、幡多から報告された。

18) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名（4月 1名）。2015年以降は、年間0～2名の報告にとどまっている。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

【参考】

全数報告

年別全数報告数（令和6年5月）

類型	病名	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	総計
2	結核	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	25	1583
	計	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	25	1583
3	コレラ	1															1
	細菌性赤痢								2								2
	腸管出血性大腸菌感染症	12	3	8	3	5	2	34	2	4	9	1		3	7	1	94
	腸チフス						1				1						2
	パラチフス																0
	計	13	3	8	3	5	3	34	4	4	10	1	0	3	7	1	99
4	A型肝炎	3					3	1			2					1	10
	E型肝炎	1		1							2	1		1			6
	オウム病								1								1
	Q熱																0
	サル痘														1		1
	重症熱性血小板減少症候群				3	11	3	7	5	5	9	6	4	8	10	6	77
	つつが虫病	2	5	8	3	3		4	11	2	3	3	1	5	11	1	62
	デング熱	1			3	2	1				2						9
	日本紅斑熱	7	15	4	1	7	4	13	6	13	10	23	16	12	16	2	149
	日本脳炎	1															1
	マラリア		1								1				1	1	4
	レジオネラ症	3	6	9	2	4	4	3	6	9	7	8	8	8	7	1	85
	レプトスピラ症		4	2	1				1						1		9
	計	18	31	24	13	27	15	28	30	29	36	41	29	34	47	12	414
5	アメーバ赤痢	2	2	3		7	3	2	5	3	3		1	5	1		37
	ウイルス性肝炎	3		3		1			2	1	1	2	2	2	1		18
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					7	19	21	22	21	20	10	5	12	9	3	149
	急性弛緩性麻痺									1	2				1		4
	急性脳炎	1	3	1		1	1	1	1		2	1	1	2			15
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3				2			2	1	1	3		1	1		14
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	3		1		3	5	6	2	2	5	4	1	3	36
	後天性免疫不全症候群	2	3	3	2	7	6	9	6	9	1	6		6	2	1	63
	ジアルジア症		1	1						1							3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	5	3	4	7	3	1	1	3	7	6	41
	侵襲性肺炎球菌感染症				1	4	12	16	18	14	22	11	9	6	12	12	137
	水痘（入院例に限る）						2	1	1	3		3	3	3	1		17
	髄膜炎菌性髄膜炎																0
	梅毒	2	4	10	8	4	11	12	23	19	20	35	96	51	62	13	370
	播種性クリプトコックス症							1	3	5				4	3		16
	破傷風	1	1	1		4	3	3	1		2	3	1	3	1		24
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1		1		1						3
	百日咳									173	172	35	3	9	7		399
	風しん			4	9	1				3							17
	麻疹																0
	計	14	15	29	20	40	63	72	94	268	251	112	127	111	109	38	1363
動物	鳥インフルエンザ		1														1
	計		1														1
	総計	201	242	193	164	210	210	256	238	398	400	214	221	221	216	76	3460

類型	病名	報告月					総計
		1月	2月	3月	4月	5月	
2	結核	3	6	7	4	5	25
3	腸管出血性大腸菌感染症					1	1
4	A型肝炎				1		1
	重症熱性血小板減少症候群		1	1		4	6
	つつが虫病	1					1
	日本紅斑熱					2	2
	マラリア					1	1
	レジオネラ症		1				1
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1	1			3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1	1		3
	後天性免疫不全症候群			1			1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	1	2	2	6
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	3	1	3	12
	梅毒	4	2	3	2	2	13
総計		14	13	18	11	20	76

高知県感染症情報 月報（61定点医療機関）

2024年

5月

定点名	疾病名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
内科・COVID-19	インフルエンザ		10	25	18	15	2		70	425	228
	新型コロナウイルス感染症		56	167	283	62	44	65	677	478	210
小児科	咽頭結膜熱				25		5	6	36	28	27
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	26	141	31	48	84	331	291	53
	感染性胃腸炎		28	135	139	7	9	44	362	222	296
	水痘		4	7	5	5		3	24	18	11
	手足口病		14	85	218	12	17	112	458	67	11
	伝染性紅斑				2		1		3	2	3
	突発性発疹		1	6	14	1	5	12	39	18	42
	ヘルパンギーナ		7	18	26	18	4	58	131	9	150
	流行性耳下腺炎				4			1	5		2
	RSウイルス感染症			27	85	9	13	3	137	69	58
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎										1
STD	性器クラミジア感染症			2	5				7	7	7
	性器ヘルペスウイルス感染症									2	
	尖圭コンジローマ				1				1	1	
	淋菌感染症				1				1		1
基幹	細菌性髄膜炎			1					1	1	1
	無菌性髄膜炎										
	マイコプラズマ肺炎			1	8			1	10	3	1
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）										
	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）									1	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1	4	26			1	32	21	20
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									1	
	薬剤耐性緑膿菌感染症										1
計			122	504	1,001	160	148	390	2,325	1,664	1,123
前月			64	349	719	123	181	228			
前年同月			57	175	509	89	67	226			
小児科定点数			2	6	9	2	2	5			

高知県感染症情報 月報（61定点医療機関）

2024年

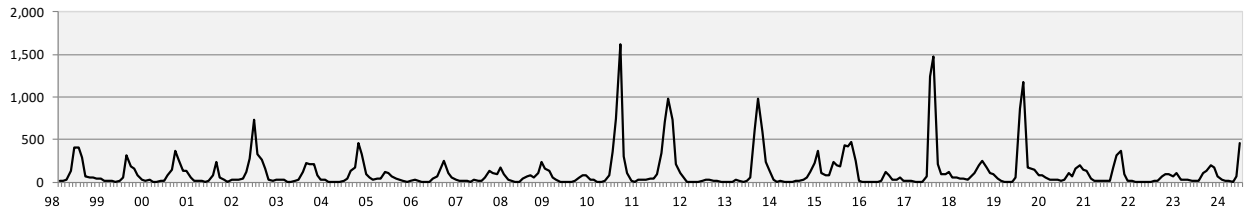
5月

定点当たりの人数

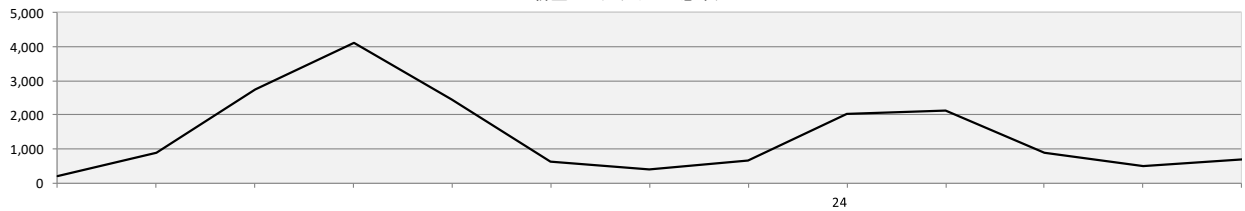
定点名	疾病名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
内科・COVID-19	インフルエンザ		2.50	2.50	1.28	3.75	0.50		1.59	9.66	5.16
	新型コロナウイルス感染症		14.00	16.70	20.21	15.50	11.00	8.15	15.38	10.86	4.77
小児科	咽頭結膜熱				2.79		2.50	1.50	1.44	1.12	1.03
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.50	4.33	15.67	15.50	24.00	21.00	13.24	11.64	2.03
	感染性胃腸炎		14.00	22.50	15.44	3.50	4.50	11.00	14.48	8.88	11.31
	水痘		2.00	1.18	0.55	2.50		0.75	0.96	0.72	0.42
	手足口病		7.00	14.17	24.22	6.00	8.50	28.00	18.32	2.68	0.42
	伝染性紅斑				0.22		0.50		0.12	0.08	0.12
	突発性発疹		0.50	1.00	1.54	0.50	2.50	3.00	1.56	0.72	1.61
	ヘルパンギーナ		3.50	3.00	2.89	9.00	2.00	14.50	5.24	0.36	5.71
	流行性耳下腺炎				0.44			0.25	0.20		0.08
	RSウイルス感染症			4.49	9.44	4.50	6.50	0.75	5.48	2.76	2.22
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎										0.33
STD	性器クラミジア感染症			1.00	2.50				1.17	1.17	1.17
	性器ヘルペスウイルス感染症									0.33	
	尖圭コンジローマ				0.50				0.17	0.17	
	淋菌感染症				0.50				0.17		0.17
基幹	細菌性髄膜炎			1.00					0.13	0.13	0.13
	無菌性髄膜炎										
	マイコプラズマ肺炎			1.00	1.60			1.00	1.26	0.38	0.13
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）										
	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）									0.13	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1.00	4.00	5.20			1.00	4.00	2.63	2.50
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									0.13	
	薬剤耐性緑膿菌感染症										0.13
小児科定点分計			44.00	69.87	94.69	60.75	62.50	88.90	78.01	49.48	34.88
前月			19.00	42.79	64.17	38.00	68.00	39.64			
前年同月			17.75	24.17	45.09	34.75	26.75	40.42			

注目される疾患別月別推移

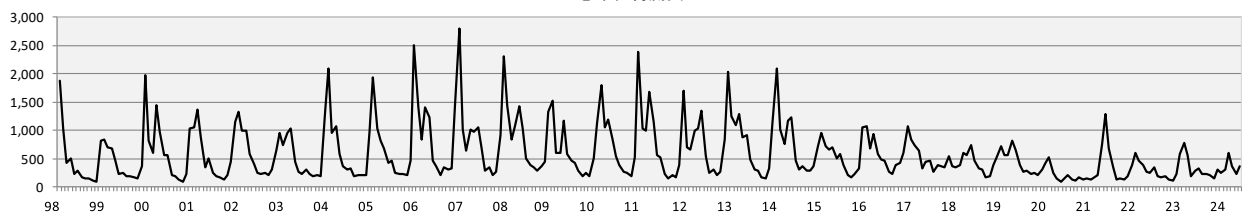
手足口病



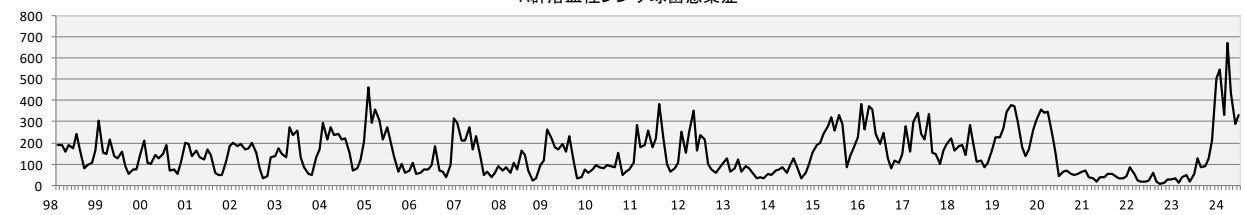
新型コロナウイルス感染症



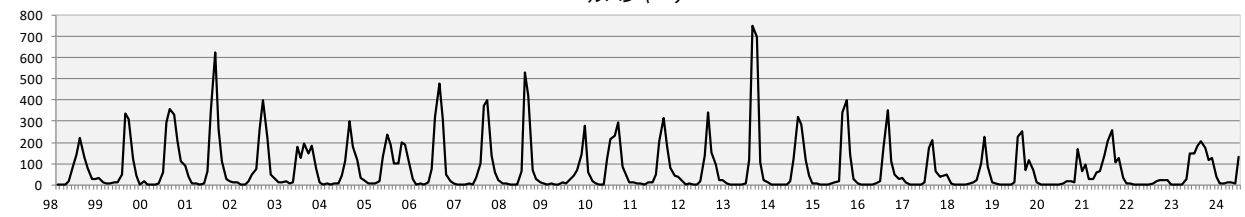
感染性胃腸炎



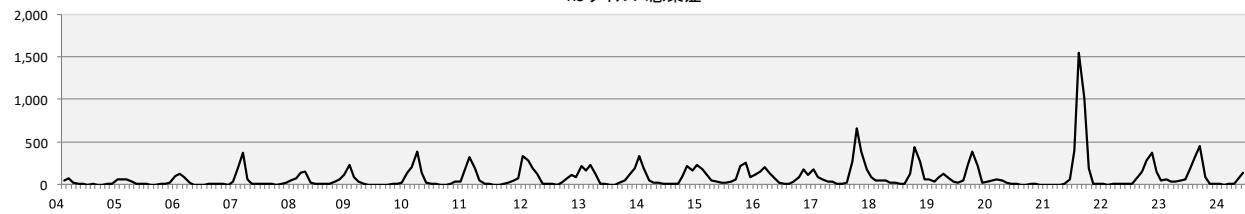
A群溶血性レンサ球菌感染症



ヘルパンギーナ



RSウイルス感染症



高 知 県 感 染 症 情 報（月報）
2024年5月

検査情報
ウイルス、細菌の分離状況

令和6年5月はウイルス50件の搬入があり、そのうち ウイルス33件の病原体を検出し、4月に搬入された検体からウイルス11件、細菌1件を検出した。
検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 2 1件、Adenovirus 5 1件、Coxsackievirus A6 5件、Cytomegalovirus 1件、Epstein-Barr virus 5件、Human herpes virus 6 5件、Human herpes virus 7 1件、human parvovirus B19 1件、Norovirus GII NT 2件、Parainfluenza virus 3 2件、Rhinovirus 3 件、SARS-CoV-2 17件、細菌の内訳は*Streptococcus pyogenes* TB3264 1件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	62	男	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	3/26	SARS-CoV-2(BA. 2)
2	52	女	新型コロナウイルス感染症	-	鼻咽頭ぬぐい液	3/26	SARS-CoV-2(解析不能)
3	45	女	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	3/28	SARS-CoV-2(BA. 2)
4	1	女	新型コロナウイルス感染症	39℃, 咳嗽,	唾液ぬぐい液	4/9	SARS-CoV-2(解析不能)
5	90	女	新型コロナウイルス感染症	39℃, 咳嗽,	唾液	4/9	SARS-CoV-2(BA. 2)
6	7	男	新型コロナウイルス感染症	39℃, 上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	4/11	SARS-CoV-2(BA. 2)
7	74	男	新型コロナウイルス感染症	咳嗽,	唾液	4/13	SARS-CoV-2(BA. 2)
8	1	男	急性呼吸不全	38℃, 咳嗽, 下気道炎, 気管支炎,	ぬぐい液	4/15	Rhinovirus
9	2	男	手足口病	39℃, 口内炎,	ぬぐい液	4/16	Coxsackievirus A6
10	8	男	新型コロナウイルス感染症	39℃, 咳嗽,	唾液	4/16	SARS-CoV-2(BA. 2)
11	1	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	4/17	Adenovirus 5
12	70	男	新型コロナウイルス感染症	39℃, 咳嗽,	喀痰	4/18	SARS-CoV-2(BA. 2)
13	9	女	新型コロナウイルス感染症	40℃, 関節痛,	ぬぐい液	4/22	SARS-CoV-2(BA. 2)
14	7	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39℃, 発疹,	ぬぐい液	4/22	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264
15	96	女	新型コロナウイルス感染症	39℃, 咳嗽,	唾液	4/22	SARS-CoV-2(BA. 2)
16	13	女	伝染性単核球症疑い	38℃,	ぬぐい液	4/25	Epstein-Barr virus
17	14	女	新型コロナウイルス感染症	39℃,	ぬぐい液	4/25	SARS-CoV-2(BA. 2)
18	11	女	新型コロナウイルス感染症	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	4/26	SARS-CoV-2(解析不能)
19	2	男	咽頭結膜熱疑い	40℃, 咳嗽,	ぬぐい液	5/1	Coxsackievirus A6
20	1	男	咽頭結膜熱疑い	41℃,	ぬぐい液	5/1	Rhinovirus
21	1	女	-	40℃, 発疹,	ぬぐい液	5/2	Epstein-Barr virus Human herpes virus 6
22	10か月	男	気管支炎	40℃, 咳嗽, 気管支炎,	ぬぐい液	5/7	Parainfluenza virus 3
23	94	男	新型コロナウイルス感染症	38℃, 咳嗽,	喀痰	5/7	SARS-CoV-2(BA. 2)
24	1	男	気管支炎	40℃, 咳嗽, 上気道炎, 下気道炎, 気管支炎,	ぬぐい液	5/8	Parainfluenza virus 3
25	1	男	手足口病	39℃, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	5/9	Coxsackievirus A6
26	2	男	手足口病疑い	38℃, 発疹,	ぬぐい液	5/11	Coxsackievirus A6 Epstein-Barr virus Human herpes virus 6
27	14	女	新型コロナウイルス感染症	38℃,	ぬぐい液	5/13	SARS-CoV-2(BA. 2)
28	1	男	手足口病	39℃, 口内炎,	ぬぐい液	5/13	Coxsackievirus A6 Cytomegalovirus Epstein-Barr virus
29	13	男	新型コロナウイルス感染症	40℃, 筋肉痛,	ぬぐい液	5/14	SARS-CoV-2(解析不能)
30	5	男	感染性胃腸炎	38℃, 下痢, 嘔吐, 腹痛,	ふん便	5/15	Norovirus GII NT
31	4	女	感染性胃腸炎	39℃, 嘔吐,	ふん便	5/15	Norovirus GII NT
32	10か月	女	突発性発疹疑い	39℃, 発疹,	ぬぐい液	5/16	Rhinovirus
33	34	女	新型コロナウイルス感染症	-	鼻咽頭ぬぐい液	5/20	SARS-CoV-2(BA. 2)
34	1	女	手足口病	発疹, 口内炎,	ぬぐい液	5/21	Human herpes virus 6
35	1	男	咽頭結膜熱	40℃,	ぬぐい液	5/21	Adenovirus 2
36	5	女	手足口病	40℃, 口内炎,	ぬぐい液	5/24	Human herpes virus 7
37	2	女	手足口病	39℃, 発疹,	ぬぐい液	5/24	human parvovirus B19
38	8	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	5/25	Epstein-Barr virus Human herpes virus 6
39	1	男	不明熱	40℃, 発疹,	ぬぐい液	5/27	Human herpes virus 6

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2024年					2024年 総計
		1月	2月	3月	4月	5月	
A群溶血性レンサ球菌咽頭	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1			1			1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264				1		1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> Untypable		1	1			2
	計		1	2	1		4
咽頭結膜熱	Adenovirus 2					1	1
	計					1	1
インフルエンザ	Influenza virus A H1pdm09	1					1
	Influenza virus A H3 NT	3	1				4
	Influenza virus B/Victoria	3	3	3	7		16
	Parainfluenza virus 3		1				1
	SARS-CoV-2	1	1				2
	計	8	6	3	7		24
感染性胃腸炎	Norovirus GI NT	1	2	1			4
	Norovirus GII NT	4		2		2	8
	Rotavirus group A G2			1			1
	Sapovirus genogroup unknown		1				1
	計	5	3	4		2	14
新型コロナウイルス感染症	SARS-CoV-2	42	45	25	9	8	129
	計	42	45	25	9	8	129
手足口病	Adenovirus 5				1		1
	Coxsackievirus A6				6	2	8
	Cytomegalovirus		1		1	1	3
	Enterovirus71		1				1
	Epstein-Barr virus					2	2
	Human herpes virus 6				1	2	3
	Human herpes virus 7				1	1	2
	human parvovirus B19					1	1
	RhinovirusC42				1		1
	計		2		11	9	22
伝染性紅斑	Epstein-Barr virus						
	Human herpes virus 6						
	Rhinovirus	1					1
	計	1					1
突発性発疹	Human herpes virus 7						
	計						
無菌性髄膜炎	Human herpes virus 6		1				1
	Norovirus GII NT		1				1
	計		2				2
RSウイルス感染症	Respiratory syncytial virus B						
	計						
その他	Coxsackievirus A6					2	2
	Cytomegalovirus			1	1		2
	Enterovirus71	1					1
	Epstein-Barr virus	1	1	1	3	3	9
	Human herpes virus 6			2	1	3	6
	Human herpes virus 7		1		2		3
	Human metapneumovirus			2			2
	human parvovirus B19				2		2
	Influenza virus B/Victoria				1		1
	Norovirus GII NT				1		1
	Parainfluenza virus 1				1		1
	Parainfluenza virus 3					2	2
	Rhinovirus			1		3	4
	計	2	2	7	12	13	36
総計		58	61	41	40	33	233